

教科名	公 民	科目名	現代社会（1年次）【2単位】	
授業形態	講義形式			
選んでほしい生徒	全 員			
科目の目標	1 社会人として必要な社会情勢、政治経済、国際関係、時事問題についての基礎的な知識を身に付ける。 2 社会のしくみについて深く考え、行動できる方法を学習する。			
身に付けてほしい学力	1 社会情勢、政治経済、国際関係、時事問題についての基礎的な知識を得ること。 2 知識を身に付け、それをもとにしていろいろな視点から考えられるようになること。 3 上級学校の入試や学業に対応できるようになること。			
学習計画	単元・教材		学習のあらまし	
	<b>【1学期】</b> 1 地球環境問題 2 資源・エネルギー問題 3 私たちの生きる現代社会 4 現代国家と民主政治 <b>【2学期】</b> 5 日本国憲法の基本的性格 6 日本の政治機構と政治参加 7 日本経済の特質と国民生活 <b>【3学期】</b> 7 日本経済の特質と国民生活 8 現代の経済社会		・教科書にそって基礎的な知識を学習する。 ・資料集・自作プリントを使い、時事問題を取り上げ、学習を深める。 ・新聞記事などを用いて、現代の時事問題を考え、理解を深める。 ・レポート提出を通じて考え方を深める。	
評価の観点・評価方法	関心・意欲・態度	思考・判断・表現	資料活用の技能	知識・理解
	・現代の社会と人間にかかわる事柄に対する関心を高め、意欲的に課題を追究するとともに、平和で民主的なよりよい社会の実現に向けて参加、協力する態度を身に付け人間としての在り方生き方についての自覚を深めようとする。	・現代の社会と人間にかかわる事柄から課題を見だし、社会的事象の本質や人間の存在及び価値などについて広い視野に立って多面的・多角的に考察し、社会の変化や様々な考え方を踏まえ公正に判断して、その過程や結果を適切に表現している。	・現代の社会と人間にかかわる事柄に関する諸資料を収集し、有用な情報を適切に選択して、効果的に活用している。	・現代の社会的事象と人間としての在り方生き方にかかわる基本的な事柄を理解し、その知識を身に付けている。
上記の観点を踏まえ、定期考査、授業態度、課題、レポート等の提出物を総合的に判断して評価を行う。				
学習のアドバイス	1 受け身で学ぶのではなく、積極的に質問するなど主体的に取り組もう。 2 テレビニュースや新聞などに目を通す習慣を付けて、多くの事物を知ろうとする姿勢をつくらう。 3 いずれ自分も社会に出ることを意識して、授業中の先生の話などもしっかりと聞こう。			
教材費	教科書 約600円			
その他	特になし			